

2024年度事業・部会活動報告

2024年5月16日(木)・17日(金)に開催された「第57回 JAIPA の集い in 鹿児島」には過去最大となる総計192名が参加し、また同年10月24日(木)・25日(金)に開催された「第58回 JAIPA の集い in 金沢」には190名が参加し、共に盛大に開催されました。集いの参加者は近年増加傾向にあります。

2024年7月11日(木)～12日(金)には「沖縄 ICT フォーラム 2024in 石垣島」が開催され、総計106名の参加がありました。

2024年6月26日(水)に第24回となる2024年定時総会が開催され、定款の変更等が行われました。

2024年8月30日(金)に盛山文部科学大臣から JAIPA 等通信事業4団体に対し、学校のネットワーク改善に向けた協力の要請がありました。

毎年恒例の JAIPA Cloud Conference 2024 (略称: クラコン 2024) は9月10日九段会館テラス コンファレンス&バンケットで開催されました。今回現地参加者は244名と昨年を上回り、その他にオンライン参加、オンデマンド配信で735名となり盛況のうちに終了しました。企画委員会、実行委員会の皆様には感謝申し上げます。

昨今の「オレオレ詐欺」をはじめとする特殊詐欺による被害件数、総額の増大を背景とした政府の犯罪対策閣僚会議、総務省審議会等での議論を踏まえ、通信業界としての取り組みを進めるべく、2024年10月1日に JAIPA を含めた通信業界5団体が電話事業者認証機構 (Elite Telecom Operator Certification Body, ETOC) を設立しました。

2024年は前年から引き続き総務省の情報通信政策委員会通信政策特別委員会において、NTTに対する規制の見直しとNTT法の扱いについて議論が行われました。2025年3月14日にNTT法改正案が閣議決定され、JAIPA やNTT以外の通信事業者の主張通りNTT法は廃止せず、必要な規律を維持することになりました。

2024年4月に台湾のU-MEDIA Communications Inc. 様、北海道の株式会社ネクステック様に新規入会いただき、2025年1月に株式会社オプテージ様、2月には株式会社秋田ケーブルテレビ様に新規にご入会いただきました。2022年まで減少傾向にあった会員数は近年の会員拡大の取り組みにより2023年以降増加に転じ、2024年には一部ISPの統廃合による退会等があったものの、2024年度末の会員数は154となっております。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

2025年1月30日に賀詞交歓会は139名の参加者にお越しいただき、ルポール麴町で盛大に行われました。

協会活動報告

1. インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

電気通信事業関連 4 団体（当協会及び一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）は、安心してインターネットを利用できるようにインターネット接続サービス安全・安心マーク制度を設け、運営を行っています。この「安全・安心マーク」は、一般利用者が事業者を新たに選択する際、ユーザー対応やセキュリティ対策などが、一定基準以上であるという目安を提供するものです。当協会は事務局を担当しています。現在では ISP 版と公衆無線 LAN 版の二つを対象にしております。審査項目は現状に添った形で随時改訂を行っています。現在の取得会社は ISP 版 94 社、公衆無線 LAN 版は 4 社となっております。

URL: <http://www.isp-ss.jp/>

協議会長 : 久保会長

審査委員会 : 2024 年 7 月 18 日（総会）、11 月 21 日、3 月 18 日

事務局会議 : 2024 年 4 月 25 日、5 月 23 日、6 月 18 日、8 月 21 日、10 月 10 日
11 月 8 日、12 月 24 日

2025 年 1 月 27 日、2 月 18 日、3 月 26 日

担当 : 立石副会長

2. 情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会 (旧プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会)

プロバイダ責任制限法の改正法が 2024 年 5 月に可決・承認され、法律の名称も「情報流通プラットフォーム対処法」と変更されました。法律の施行は公布から 1 年以内となっていました。省令ガイドラインとともに 2025 年 4 月 1 日に施行されました。

これに伴い、2002 年に設立されたプロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会は、2024 年 10 月に情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会と名称が変更されました。この協議会の WG が策定する「名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」「著作権関係ガイドライン」「商標権関係ガイドライン」「発信者情報開示関係ガイドライン」などについても内容が変更になる予定です。

協議会長 : 久保会長

これらの動向について逐次、行政法律部会にて随時報告されております。

・「著作権関係 WG」

担当 : 野口理事・行政法律部会部会長

・「名誉毀損・プライバシー関係 WG」

担当 : 野口理事・行政法律部会部会長

・「商標権 WG」

担当 : 友村真也氏（ビッグロブ株式会社）

・「発信者情報開示関係 WG」

担当 : 野口理事・行政法律部会部会長

3. 接続料の算定等に関する研究会

電気通信ネットワークの IP 化が進展する中、我が国の基幹的な通信網においても、IP 網が基軸となってきています。その中で、IP 網同士の接続条件等、電気通信事業における競争基盤となる接続を巡る諸論点について議論、検証が必要です。これを踏まえ、多様なサービスが公正な競争環境の中で円滑に提供されるよう、接続料の算定方法等について検討を行う、「接続料の算定に関する研究会」を開催。検討科目は（１）接続料の算定方法（２）NGN の優先パケットの扱い（３）NGN の県間伝送路のルール（４）コロケーションルール及びその代替措置（５）接続料と利用者料金との関係の検証（スタックテスト）（６）その他。として 2017 年 3 月 27 日から開始されました。

2017 年 9 月に第一次報告書、2018 年 10 月に第二次報告書、2019 年 9 月に第三次報告書が公表されました。2019 年度からはモバイル接続料に関する検討も加わりました。それ以降毎年定期的に報告書の公表が行われて 2024 年 9 月までで第八次報告書が出されています。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/access-charge_calculation/index.html

会議：2024 年 4 月 16 日、5 月 20 日、6 月 7 日、6 月 25 日、9 月 5 日、10 月 30 日
11 月 6 日（モバイル）、12 月 24 日

2025 年 1 月 27 日、3 月 12 日

担当：立石副会長、小畑常任理事

4. 消費者保護ルールの在り方に関する検討会

ICT サービス安心・安全研究会 消費者保護ルールの検証に関する WG（平成 30 年 10 月 22 日～令和 2 年 6 月 18 日）後、「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」となり JAIPA は事業者側オブザーバとしてこの WG のほか、「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」にも参加しています。JAIPA は 7 月 4 日開催の第 15 回 消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合でプレゼンをしています。

担当：石前義行氏

会議：2024 年 4 月 30 日、5 月 24 日、6 月 27 日、9 月 4 日、12 月 4 日

2025 年 2 月 5 日

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/shouhisha_hogorule/02kiban08_04000456.html

5. 苦情相談処理体制の在り方に関するタスクフォース

消費者保護ルールの在り方に関する検討会報告書（2021 年 9 月）を踏まえ、電気通信事業分野における消費者トラブルのうち、個別の事業者との間では円滑に解決に至らないものについて、問題の切り分けや解決のモデルケースの提示等を行うことにより効果的に解決し得る体制の在り方について、既存の仕組みとの役割分担も含め検討を行うことを目的として本年 10 月から発足しました。

担当：石前義行氏

6. 電気通信サービス向上推進協議会 <http://www.tspc.jp/>

この協議会は電気通信サービスの広告表示に関する自主基準の策定・運用等をはじめ、利用者サービスの向上のための施策を推進するために、2003 年 11 月に設立されました。参加は、電気通信事業者団体（一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテ

レビ連盟) です。

この協議会では消費者センターからの ISP へのホットラインと言われる「消費生活センター等への苦情相談連絡先リストを作成し配布をしております。本リストは定期的に更新しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

この協議会の下にある広告表示検討部会では、四半期ごとに事業者から主要なテレビ広告・新聞広告の提出を受けた審査を定期的に行っております。今後これに Web の動画広告を加えることを検討しています。

担当：立石副会長

会議：親会は上半期開催無し

- ・ 広告表示自主基準 WG・ 広告表示検討部会 (広告表示アドバイザー委員会)

担当：NTT ドコモ株式会社 村上氏

- ・ 事故対応検討 WG

担当：木村事務局長

- ・ 実効速度適正化委員会 (実効速度適正化 WG)

担当：北村モバイル部会長

- ・ 苦情・相談検討 WG (休会)

- ・ 責任分担検討 WG (休会)

- ・ 販売適正化 WG (休会)

- ・ 識別音検討 WG (休会)

7. 違法情報等対応連絡会 https://www.telesa.or.jp/consortium/illegal_info

本協議会は電気通信事業者 4 団体および総務省 (オブザーバ) で構成し、2006 年 10 月 25 日に「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン (以下ガイドライン)」および「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項 (以下モデル条項)」を策定しました。2015 年 3 月 13 日に違法情報対応連絡会が開催され、違法情報等対応ガイドラインの改定案等について提示されました。4 月上旬からのパブコメを経て、4 月下旬に改訂を公開する予定です。また、改定後には通信事業者向け説明会が開催される予定です。

担当：野口理事・行政法律部会部会長、木村事務局長

8. ICT 分野におけるエコロジーガイドライン協議会

本協議会は JAIPA 以外に TCA (一般社団法人電気通信事業者協会)、テレサ協 (一般社団法人テレコムサービス協会)、情報通信ネットワーク産業協会、特定非営利活動法人 A S P・S a a S インダストリ・コンソーシアムをメンバーとして 2009 年 6 月 24 日に発足しました。「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン」を公表し、電気通信事業者による CO2 排出削減の取組の自己評価結果の届出の受付及び「エコ ICT マーク」を使用する事業者の公表を 2010 年 7 月 1 日より開始しています

担当：久保会長

9. 帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/bandwidth/>

2007年に電気通信事業関連の4団体（社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟）とMVNO協議会で発足いたしました。

2008年5月23日に「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を策定しその後数回ガイドラインの改訂を行っております。

2019年4月に総務省から公表された「ネットワーク中立性に関する研究会における中間報告書」で帯域制御ガイドライン見直しを求められたことから、NGN IPoE協議会をメンバーに加え本年5月に協議会が再開され、12月11日には「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」の改定を公表しました。

2020年度に総務省から、電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドラインの改定が公表されたのを受けて、帯域制御ガイドラインのポイントという資料を作成しました。その後活動は行われていません。

<https://www.jaipa.or.jp/other/2020/05/20527-new.php>

担当：立石副会長 木村事務局長

10. インターネットの安定的な運用に関する協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/intuse/>

2006年に電気通信事業法に定める通信の秘密の義務とのサイバー攻撃対処との関係等を整理するガイドラインを作ることを目的として電気通信関連4団体に総務省をオブザーバとして設立されました。その後電気通信事業者における大量通信等への対処と通信の秘密に関するガイドラインを公表し、数回改定を行っております。JAIPAとICT-ISACが事務局を努めています。総務省の電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会が開催されたのを受けて、2021年度に協議会が開催され、2021年12月15日に電気通信事業者におけるサイバー攻撃等への対処と通信の秘密に関するガイドラインの改定が公表されました。

担当：木村事務局長

11. 電話事業者認証機構 (Elite Telecom Operator Certification Body, ETOC)

昨今の「オレオレ詐欺」をはじめとする特殊詐欺による被害件数、総額の増大を背景とした政府の犯罪対策閣僚会議、総務省審議会等での議論を踏まえ、通信業界としての取り組みを進めるべく、2024年10月1日にJAIPAを含めた通信業界5団体が電話事業者認証機構 (Elite Telecom Operator Certification Body, ETOC) を設立したものです。当協会の久保会長が副会長に就任しております。

12. ICANN 会議参加

ICANN(The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)

インターネットのIPアドレス及びドメイン名等の資源管理を全世界的に調整するため1998年に設立された民間の非営利団体です。

担当：立石副会長

13. ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度におけるコスト算定に関する研究会及び情報通信審議会 電気通信事業政策部会 ユニバーサルサービス政策委員会 ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の

算定等に関するワーキンググループ

本研究会はブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度について、情報通信審議会答申（令和5年2月7日）の中で、支援区域の指定や交付金算定に当たっては、標準的なモデルを用いることが適当とされたことを踏まえ、コスト算定のために実際に支援区域の指定や交付金算定に使用する標準的な判定式（以下「標準判定式」という。）の構築の検討及び検証を行うため開催された。またWGは情報通信審議会電気通信事業政策部会における議論を踏まえて、ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の算定等の在り方について検討を行うことを目的として設立された。

会議：2024年6月4日、9月4日、9月6日、9月20日、10月1日、10月4日
10月10日、11月19日

担当：立石副会長、小畑常任理事

14. インターネットトラヒック研究会-「新たな日常」におけるインターネットのサービス品質確保に向けて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う在宅時間の増加等により、固定インターネットのトラヒックが大幅に増加しました。今後もテレワーク、遠隔教育、オンラインライブなど、デジタル活用が一層進むことでトラヒックの更なる増加が想定されることを受けて2021年にブロードバンドサービスについて混雑緩和や地域格差のない通信品質の確保を図り「新たな日常」において依存度が高まるインターネットのサービス品質確保に向けて、全体的な視点から、インターネット経路上の諸課題を洗い出し、関係者における取組・認識の共有・検証や今後必要となる取組の検討を行うべく2021年に設立されました。今年度はまだ開催されていません。

会議：開催無し

担当：立石副会長、木村事務局長

15. 電気通信市場検証会議、ネットワークの中立性に関するWG、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関するサブワーキンググループ

「ネットワーク中立性に関する研究会中間報告書」（平成31年4月）において、ブロードバンドサービスの実効速度の測定の必要性や、消費者に分かりやすい情報提供の重要性について指摘されているほか、「ブロードバンド基盤の在り方に関する研究会第I期論点整理」（令和2年11月）において、実効速度を測定する仕組み等の検討の必要性について指摘されていることを受けて、利用者におけるサービス内容の理解の向上を図るとともに、通信事業者のネットワークへの持続的な設備投資及び競争環境を確保するため、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関して検討することを目的として、2020年に設立されました。

・検討事項

- (1) 枠組み・実施体制
- (2) 測定手法等
- (3) 利用者への情報提供の在り方

会議：2024年5月2日、7月4日

担当：立石副会長、木村事務局長

16. 一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会

<http://www.netsafety.or.jp/>

2011年3月3日に発足した児童ポルノ掲載アドレスリスト作成管理団体です。児童ポルノ画像が掲載されたサイトに係るアドレスリストの作成・管理を行うなど、インターネットを通じた違法コンテンツの流通を防止するために民間事業者等が講じる各種取組みを支援することにより、安全なインターネット環境の実現に寄与することを目的としています。

役員は交代制で、現在立石副会長が代表理事に就任しています。

17. 電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会・WG

「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会」の下に設置されるワーキンググループとして、研究会における検討事項について、より専門的な観点から検討するWGです。

電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/denki_cyber/index.html

会議：2024年度は開催されていません。

担当：木村事務局長

18. インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

総務省が社会問題となっているインターネット上の誹謗中傷に対応するため、「インターネット上の誹謗中傷への対応に関する政策パッケージ」を2020年9月に公表しました。それにより、インターネット上の人権侵害に関する書き込みへの円滑な対応を可能とするため、平成30年10月より、法務省とともに、大手海外事業者や業界団体等の通信関連事業者との意見交換の場となる実務者検討会を継続的に開催することになりました。

会議：会議無し

担当：野口理事 木村事務局長

19. 安心ネットづくり促進協議会 <http://good-net.jp/>

安心ネットづくり促進協議会（安心協）は携帯電話及びインターネットの利用環境整備のために、総合的な取組を推進することにより、誰もが安心かつ安全に携帯電話及びインターネットを利用できる環境の構築を図る民間の取組として、2009年に設立されました。その後、2012年に一般社団法人化され、今日に至っています。

安心協は、法的問題サブワーキングから児童ポルノブロックングについて2010年に中間発表を行い、これが今日に至る児童ポルノブロックングの法的根拠となっています。また、また、良好なインターネット環境づくりに賛同するポータルサイトを開設しています。

20. 電気通信個人情報保護推進センター <https://www.dekyo.or.jp/kojinjyoho/>

一般財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業者団体4団体（一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）で「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設立。一般財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設けた（平成17年4月）。4団体に加盟している会員については、優遇措置が取られています。具体的には年会費の軽減措置がとられています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

21. 情報通信における安心安全推進協議会 <https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に2007年に設置され、情報通信の安心・安全な利用に係る標語を毎年募集し、表彰、ポスター作成等を行っています。この協議会については、2020年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務める20.「ネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会」と統合されました。

22. 情報通信月間推進協議会

情報通信月間とは5月15日～6月15日を期間とし、昭和60年4月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられたものであり、その期間中、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催し、それらを通して国民に新時代の情報通信についての理解と協力を求めていくこととしています。なお、JAIPAは趣旨に賛同して2008年度から加盟、協賛をしています。

担当：木村事務局長

23. 無線LANビジネス推進連絡会 <http://www.wlan-business.org/>

総務省主催「無線LANビジネス研究会」からの提案で2012年9月準備会を発足し開始されました。本連絡会を通じて、個人、法人に向けて無線LANのメリット・デメリットの認知活動、公衆エリア・家庭・オフィスにおける無線LANの普及促進をし、業界横断的な各プレイヤーが直面する課題への解決、災害時対応等、業界連携・協調が可能で有用な取組を目的としています。2019年9月に一般社団法人に移行しました。

担当：立石副会長

24. 子供の性被害撲滅対策推進協議会（旧：児童ポルノ排除対策推進協議会）

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/effort/council.html

警察庁が中心となって作った団体で、年に1回協議会やシンポジウムを開催しています。

25. 迷惑メール対策推進協議会

迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会最終取りまとめでの提言を受け、関係者による効果的な迷惑メール対策の推進に資することを目的として日本データ通信協会の中に2008年に設置されました。迷惑メール白書を作成し、送信ドメイン認証技術導入マニュアルを作り、広く配布しています。送信ドメイン認証、OP25の普及状況について定期的に調査を実施しています。また迷惑メール対策カンファレンスなどを通じDMARCなどの技術の普及啓発に努めています。迷惑メール白書はクリエイティブコモンズとして、サイトからダウンロードすることができます。<https://www.dekyo.or.jp/soudan/aspc/>

担当：立石副会長、木村事務局長

26. 一般社団法人日本IT団体連盟

IT関連団体の連合体として、我が国のIT産業の健全な発展に貢献するとともに、世界最高水準のIT社会の構築を目指すため、政府との双方向のコミュニケーションを実現しながら積極的に提言等を行い、我が国の経済・社会、国民生活の向上に寄与することを目的に設立しました。当協会はメンバーとして参加しております。

主な活動は下記の通りです。本連盟の中に、政策委員会、国際委員会、IT教育委員会、IT人材育成委員会、情報銀行推進委員会、サイバーセキュリティ委員会があり、当協会は国際委員会に参加しております。

IT教育推進に関する諸活動

IT人材育成に関する諸活動

ITに関する事項の政府、関係機関等との連携、情報交流、意見表明及び提言

海外IT関連団体との連携、意見交換

サイバーセキュリティ強化のための諸活動

会員間での連携及び情報交流

その他目的を達成するために必要な事業

担当：立石副会長（理事・国際委員会主査）

27. 消費者のデジタル化への対応に関する検討会

近年の急速なデジタル技術の発展により消費生活における日常行為の利便性・効率性が向上した一方で、新たな消費者トラブルも発生しており、デジタル技術の活用が消費生活にもたらす新たな課題への対応を求められている。これに対応すべく、今後の経済社会の動向や新技術の社会実装見通しも踏まえ、消費者庁において、消費者が注意すべき事項や知っておくべき事柄等について幅広く議論することを目的です。

主な検討項目

- (1) デジタル・プラットフォーム利用に当たっての消費者の留意事項
- (2) 消費者を取り巻くAI等の現状とそれへの向き合い方
- (3) デジタル化に対応した消費者教育・啓発に関する基礎的な整理 等

最終開催日：2020年7月17日

28. 放送コンテンツ配信連絡網協議会

総務省が放送コンテンツのインターネット配信の一層の進展により、ネットワーク運用に係る課題をはじめ、放送と通信にまたがる技術的課題等への対処が必要となることを踏まえ、関係者間の定常的な情報共有及び課題検討を行うことを目的として、放送事業者、通信事業者及び関連団体等より構成される「放送コンテンツ配信連絡協議会」（会長：村井 純 慶応義塾大学環境情報学部教授）を設立。本会議では技術WGとサービスWGを立ち上げ、それぞれ現状について説明等を行っております。当協会では、2018年11月28日に技術WGが開催され、「日本のインターネットの構造と課題について」というプレゼンを行いました。

29. サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞

近年、サイバー空間と実空間の一体化により社会に豊かさがもたらされる一方で、悪意ある主体がサイバー空間を利用することによるリスクも増大しています。サイバーセキュリティの確保は、安心安全な国民生活や、社会経済活動の力強い発展の観点から、極めて重要な課題となっています。

そこで、総務省では、平成29年度より、サイバーセキュリティ対応の現場において優れた功績を挙げられ、今後も更なる活躍が期待される個人又は団体（チーム）を「サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞」により表彰し、広く周知することで、我が国におけるサイバーセキュリティ意識の向上を図り、もってサイバーセキュリティの確保につなげることを目的としています。

選考委員：立石副会長

30. 経団連カーボンニュートラル行動計画ワーキンググループ

経団連が主体となって低炭素社会実行計画のフォローアップをするワーキンググループで、2017年以降 JAIPA、7社の協力を得て、毎年度実績値と2020年、2030年目標を報告しています。2021年より名称をカーボンニュートラル行動計画WGに変更されました。

<http://www.keidanren.or.jp/policy/vape.html>

担当：木村事務局長

31. 一般財団法人情報通信振興会

情報通信の普及発達に寄与するとともに、情報通信関係者の知識技能の向上を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

評議員：立石副会長

32. JAIPAの集い

・JAIPAの集い in 鹿児島

開催日：2024年5月16日（木）～17日（金）

場所：かごしま国際交流センター 多目的ホール

鹿児島県鹿児島市加治屋町19-18 <https://www.kiex.jp/access/>

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協力：株式会社シナプス

協賛：BBIX株式会社、株式会社QTnet、テルストラ・ジャパン株式会社

Curvature Solutions Japan 合同会社、株式会社Jストリーム

後援：鹿児島県・鹿児島市・九州総合通信局

費用：参加費：無料※懇親会については有料 1回5,000円（税込）/1名

参加人数：192名

こちらの開催報告書をご覧ください。

<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/240516-17kagoshima.pdf>

・JAIPAの集い in 金沢

開催日：2024年10月24日（木）～25日（金）

場所：金沢商工会議所 1Fホール 〒920-0918 石川県金沢市尾山町9-13

<https://www.kanazawa-cci.or.jp/rooms/access.html>

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協力：メディアウェイブシステムズ株式会社

協賛：株式会社アイ・オー・データ機器、サイバーステーション株式会社

合同会社DMM.com、テルストラ・ジャパン株式会社、BBIX株式会社

三井物産セキュアディレクション株式会社、A10ネットワークス株式会社

株式会社Jストリーム、株式会社ファミリーネット・ジャパン

後援：石川県、石川県警察本部、公益財団法人石川県産業創出支援機構

一般社団法人石川県情報システム工業会、中部アイティ協同組合

北陸総合通信局、北國新聞社

費用：参加費：無料※懇親会については有料 1回5,000円（税込）/1名

参加人数：190名

こちらの開催報告書をご覧ください。

<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/241024-25kanazawa.pdf>

33. 沖縄 ICT フォーラム 2024in 石垣島

日時：2024年7月11日（木）～12日（金）10日にセキララ会（招待制）

場所：石垣市民会館

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協賛：インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

来場者：106名

こちらの開催報告書をご覧ください

<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/240711-12ishigaki.pdf>

部会・WG 活動報告

1. 行政法律部会

部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	大場 由岐	GMO インターネットグループ株式会社
副部会長	山下 健一	さくらインターネット株式会社

■2024 年度における活動報告

・プロバイダ責任制限法の改正法が5月に可決・承認されました。部会では頻繁に情報共有を行ってまいりました。誹謗（ひぼう）中傷等のインターネット上の違法・有害情報に対処するため、削除申出への対応の迅速化、削除等に関する運用状況の透明化に関する措置を義務付ける内容となっておりますが、加えて、今回の改正内容が、これまでの投稿の発信者情報の開示等にとどまらない内容となったため、法律の名称も「情報流通プラットフォーム対処法」と名称変更になることとなりました。そのため、通信事業者としての対応などもどうか、悩ましいところです。

発信者情報開示については、請求件数の増加や改正法への対応などで、事業者の負担は大きく増えています。開示される側の反応が過剰になりつつあり、開示決定の裁判が出たことで、申立人側が先にツイートしたりする現状が出てきています。いずれにしてもまだまだ事業者への負担が多く、毎月の部会でも現状の情報共有をしています。今後もプロバイダが対応上苦慮している点などについて事業者からの課題等をあげていきたいと思っております。また、一般社団法人電気通信事業者協会と共同で、「P2P 発信者情報大量開示請求に対する検討WG」として、P2P 関係の判決文交換のメーリングリストを立ち上げ、少しずつですが裁判の判決などの情報共有を進めています。本WGの運用規程に同意いただいた上での参加となります。ご興味ある方は事務局までご連絡ください。

・その他、毎月の部会では「abuse 対策 Night 勉強会」の参加や各団体との情報共有、部会員が参加したイベント報告など、日々の事業者の運営に関わりのある事が盛りだくさんに情報共有・意見交換がされています。特に日々の運営に困ったことなど、わかるメンバーで情報を提供してくださる機会もあります。勉強会なども企画をしていますので、ぜひご参加ください。

■勉強会・意見交換会開催

・2024年12月18日

日々の運営などに係る問題など、質問にお答えいただき、意見交換をしました。

三浦法律事務所 弁護士 館崎友輔氏

・2025年1月15日

プロバイダ責任制限法実態調査アンケート、P2P 大量請求の件、情報プラットフォーム対処法の省令案とガイドライン案について 他 意見交換

総務省情報流通適正化推進室

■部会開催■

詳細はWebサイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/admin/>

第 241 回 (2024/04/22) 【29 名】

発信者所法開示請求についての情報交換、プロバイダ責任制限法改正の動き、デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、サイバー犯罪対策協議会について、今後の部会体制について 他

第 242 回 (2024/05/20) 【30 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、プロバイダ責任制限法開催内容について、発信者情報開示請求についての情報共有 他

第 243 回 (2024/06/17) 【29 名】

サイバー防御について、情プラ法関係について、Abuse 対策 Night について、沖縄 ICT フォーラムについて、プロ責法改正について、漫画海賊版サイト動向対策状況アップデート 他

第 244 回 (2024/07/24) 【32 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会取りまとめ案のパブコメについて、総務省の組織変更と人事について、金沢の集いについて、今後の部会での勉強会の調整、能動的サイバー安全保障について 他

第 245 回 (2024/08/21) 【27 名】

能動的サイバー攻撃に関する政府動向の共有、サイバー安全保障分野での対応能力の向上に向けた有識者会議、総務省発信者情報開示に関する実務者勉強会(ノウハウ共有の場)、abuse 対策 Night について、ホットラインセンターのガイドライン検討協議会の委員交代 他

第 246 回 (2024/09/25) 【26 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、通信版 DMAT について、無線通信の秘密侵害罪での検挙報道、発信者情報開示請求意見交換、IW2024 の委員について 他

第 247 回 (2024/10/16) 【24 名】

海賊版対策官民実務者級連絡会議の件、abuse 対策 night、内閣府 規制改革委員会に対する ISP からの意見の遂行、情報プラットフォーム対処法 他

第 248 回 (2024/11/20) 【26 名】

総務省「発信者情報開示に関する実務者勉強会」について、ICANN81 参加の共有、abuse 対策 Night の共有、発信者情報開示についての意見交換 他

第 249 回 (2024/12/18) 【47 名】

プロ責と総務省の関係で総務省との打ち合わせの共有、Internet Week プログラムの紹介、チケット転売サイトについての発信者情報開示請求について、舘崎先生との勉強会・意見交換 他

第 250 回 (2025/01/15) 【39 名】

情報プラットフォーム対処法のパブコメの募集について意見交換、プロ責ガイドライン・発信者情報 WG の、P2P 認定ツールについて、発信者情報開示あるいはプロ責法対応の動きでの情報共有、総務省情報流通適正化推進室との意見交換 他

第 251 回 (2025/02/19) 【44 名】

発信者情報開示請求等についてのオンライン ADR サービスの紹介、転売サイトへの発信者情報開示請求のその後、IHC ガイドライン検討協議会の報告、abuse night について

第 252 回 (2025/03/19) 【39 名】

違法情報等対応連絡会開催について、Abuse 対策 Night について、発信者情報開示の問題、

オンラインカジノの問題について、総務省参加・オンラインカジノの問題についてのご説明と
質疑 他

■総務省・他団体主催会議参加■

・情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会（旧プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会）

（名誉毀損・プライバシー関係WG）、（発信者情報開示関係 WG）、（著作権関係ガイドラインWG）」

担当：野口部会長

（商標権関係ガイドラインWG）担当：友村真也氏（ビッグロープ株式会社）

・「違法情報等対応連絡会」

担当：木村事務局長、野口部会長

・「ホットライン運用ガイドライン検討協議会」

担当：山下副部会長

・「一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会」：運営委員会

担当：野口部会長

・総務省 インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

担当：野口部会長

・総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会

担当：木村事務局長、野口部会長

・総務省 発信者情報開示に関する勉強会（ノウハウ共有の場）

担当：野口部会長、中田諭輔氏（株式会社 JPIX）

2. 地域 ISP 部会

部会長	竹内 勝幸	株式会社シナプス
副部会長	井上 太郎	彩ネット株式会社
副部会長	晋山 孝善	ジェットインターネット株式会社

■2024 年度における活動報告

・毎月の部会はハイブリッドにて開催しております。オンラインでも参加可能となったため参加者は比較的多くなっています。ただし、情報共有は進むのですが、参加者一人ひとりの「声」を聞くのが難しいと痛感しております。主に部会では、「接続料の算定等に関する研究会」をはじめとする総務省主催研究会（検討会）の会議状況について情報共有し、意見募集や当協会としての対応を話し合っております。

・NTT 東西との団体協議、総務省会議や電気通信事業者向けの制度・課題についても毎月、木村事務局長より部会向けに説明いただき、部会員に展開しています。一方、GIGA スクールに関する情報共有をするよう進めていきましたが、安定的な情報が少なく進んでいない状況です。

・隔月（奇数月）で行っている JPCERT/CC との情報共有も活発に行っており、希望する会員向けに OS・サーバソフトなどの脆弱性情報を共有するメーリングリストを運用しています。ぜひ、情報チャンネルの一つとしてご活用ください。また当部会向けに事業者からの提案等のプレゼンの場を積極的に設けています。

・毎回開催の「JAIPA の集い」には部会として参画しており、定例部会で議題となった事を中心にプログラム委員会に提案しております。今年度 5 月 16 日（木）～17 日（金）鹿児島県鹿児島市（参加者 192 名）10 月 24 日（木）～25 日（金）石川県金沢市（参加者 190 名）と 2 回開催しました。毎回プログラム委員を募集して行っておりますのでぜひ、ご協力いただければ幸いです。部会にも気軽に参加してください。

・また新たな取り組みとして地域 ISP 事業者が中心になって、「地域 ISP サミット」を 12 月に開催しました。参加は地域 ISP 事業者に限定し、地域における ISP 事業や業務・システムのあり方やお困りごとについて、幅広い議論を交わして活発な意見交換ができました。不定期ですが、今後も開催を検討していく予定です。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/isp/>

第 230 回（2024/04/09）【22 名】

集い in 鹿児島、NTT 東西の光工事遅延についての意見交換、NTT 法改正関係の件、消費者保護ルールの在り方に関するガイドライン、今後の部会活動について 他

第 231 回（2024/06/11）【25 名】

勉強会：スマートロック及び電気錠に関連する製品の企画・開発・販売、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関する SWG、GIGA スクール、JAIPA の集い 他

第 232 回（2024/07/09）【約 25 名】

JPCERT/CC 情報共有、集い in 金沢途中経過報告、総務省接続料の算定等に関する研究会意見募集の件 他

第 233 回（2024/08/20）【25 名】

JAIPA の集い in 金沢、GIGA スクールについて、勉強会：「デジタル地方創生の現在地」、各種総務省関連会議について（実行速度、NTT 法改正、新しい WG の立ち上げ、e-ネットキャラバン、地域 ISP サミットについて 他

第 234 回（2024/09/10）【16 名】

JPCERT/CC 情報共有、GIGA スクール、団体協議の概要について、電話サービス評価協議会について、次回 JAIPA の集いについて 他

第 235 回（2024/11/12）【24 名】

JAIPA の集い in 金沢の振り返りと次回集いの検討、JPCERT/CC 情報共有、GIGA スクールについて、固定電話の番号ポータビリティの実施に関するガイドライン、地域 ISP サミットの件、総務省会議の動向 他

第 236 回（2024/12/10）【16 名】

JAIPA の集い in 鳥取について検討、GIGA スクール・デジタル庁、固定電話番号のポータビリティの件、ETOC について

第 237 回（2025/02/12）【22 名】

サイバーインフラ事業者に求められる役割等の検討会、GIGA スクールについて、DPI システムの現状、総務省会議（固定ブロードバンドの速度測定関係 他）の情報共有 他

第 238 回（2025/3/11）【27 名】

GMO グローバルサイン株式会社提案、JPCERT/CC 情報共有、JAIPA の集いについて、GIGA スクール 他

3. クラウド部会

部会長	青山 満	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
副部会長	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社
副部会長	家本 賢太郎	クララ株式会社
副部会長	宮内 正久	KROW 株式会社
副部会長	寺尾 英作	ソフトバンク株式会社

■2024 年度における活動報告

・毎年開催の当部会主催「Cloud Conference2023 (クラコン)」(9月10日(火)開催)は今年で12回目を迎え、オンサイト&オンライン配信のハイブリッド開催としました。779名のお申し込みをいただき(現地参加244名)多くの方にご参加いただきました。スポンサーは55社、後援団体が17社とこちらもたくさんの方々にご協力いただきました。今年の実行委員は22名にサポーター8名の体制でそれぞれ、担当を決めて昨年12月より動き始めました。打ち合わせなども対面で開催することができ、前年までのオンライン会議よりも、より交流が深まったと思います。お忙しい中、実行委員を出してくださった会社の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

企画委員として見守る大人組の協力を経て、大盛況のうちに終了しました。懇親会は早々に定員に達してしまってお断りするのが心苦しくもありました。今年もスポンサー獲得については、NTTコミュニケーションズの福岡さんにとてご尽力いただきました。スポンサーが求めている情報も提供できてよかったと思います。アーカイブ配信は終了後10月31日まで行いました。

Web ページ：公式サイト - <https://cloudconference.jaipa.or.jp/>

・毎月開催している部会は、JAIPA 事務所と部会メンバー会社の会議室を時々お借りしてハイブリッド開催をしております。主に CloudConference の経過報告と検討、日々のクラウド関係のトピックスの情報共有をしております。2年前に始めた Facebook のグループ「まんさまのちょっと気になるニュース」としてメンバーが気になるニュースを投稿し、毎月の部会で情報共有、情報交換をして深堀をしています。これがとても活発な意見交換の場となっております。さらに今年は海外視察の検討を行っていたのですが、日程や場所などが決まり切らず来年度に行うことになりました。

・隔月(偶数月)で行っている JPCERT/CC との情報交換会は現在も定期的に行っております。情報共有の Web サイトも充実し、いずれの部会テーマにおいても重要なセキュリティ分野については、他部会との連携もと、相互に協力していきます。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/cloud/>
第143回(2024/04/03)【24名】NTTコミュニケーションズ株式会社

JPCERT/CC 情報共有、JAIPA の集い in 鹿児島の説明、次回以降の部会日程について、海外調査の進捗状況、CloudConference2024 の現状説明、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第145回(2024/06/05)【約20名】ソフトバンク株式会社

CloudConference2024 状況説明、JPCERT/CC 情報共有、海外調査についての検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 146 回 (2024/08/07) 【21 名】

CloudConference2024 途中経過、AI ワーキンググループ発足に向けて、JAIPA の集い in 金沢、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 147 回 (2024/10/02) 【18 名】

JPCERT/CC 情報共有、CloudConference 開催報告、海外視察について、JAIPA の集いの告知、AI ワーキンググループ発足の件 まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 148 回 (2024/11/06) 【19 名】

CloudConference2024 開催後の反省会、次回以降の開催について意見交換、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 149 回 (2024/12/04) 【14 名】

JPCERT/CC 情報共有、来年度のクラコンについて意見交換、海外視察についての検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 150 回 (2025/01/16) 【12 名】

今年のクラコンについての方向性をディスカッション、海外視察検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 151 回 (2025/02/05) 【14 名】

CloudConference2025 企画、JPCERT/CC 情報共有、集い、ICT フォーラムの告知 他

第 152 回 (2025/03/05) 【11 名】

CloudConference2025 について、海外視察について、5 月部会伊東について、まんさまのちょっと気になるニュース 他

4. インターネットユーザー部会

運営メンバー

高木 大一郎	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
武下 博英	ビッグロブ株式会社
武谷 達英	ニフティ株式会社
中田 諭輔	株式会社 JPIX
川崎 順治朗	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
堀井 亮太	株式会社 NTT ドコモ

■2024 年度における活動報告

・総務省の消費者保護関連 WG での活動

総務省主催「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」へのオブザーバー参加に伴い、分離型 ISP の解約忘れ対策などについて、引き続き毎回の部会にてそれぞれの事業者の対応状況の共有・情報交換を行い、総務省の指摘に対する JAIPA としての見解の確認等を行ってきました。また、検討会事務局である料金サービス課消費者契約適正化推進室からの依頼を受け、検討会・定期会合において、JAIPA としての見解のプレゼンテーションを行いました。

・消費者団体との関係構築

本部会では、消費者団体や消費生活センターとの勉強会を開催しており、東京都消費生活総合センターの相談員の方を対象に勉強会を開催しました。また、2025 年 3 月 13 日に日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会と迷惑メール対応について勉強会を行いました。

・固定ブロードバンドの品質測定に対する対応

主管部門である総務省データ通信課課長補佐を招き、説明会を開催しました。また部会において、各社のスタンス等について意見交換を行いました。

・200 回記念特別部会の開催

おかげさまで本部会は、7 月に 200 回を迎えることができました。
その記念として、工場見学会付きの 200 回記念特別部会を開催しました。

-4 月 23 日 固定ブロードバンド品質測定手法について説明会

総務省 データ通信課長補佐 木村優一氏

-5 月 20 日 東京都消費生活総合センター勉強会

テーマ：(1)まとめ払い（請求統合とキャリア決済）について
(2)短縮 URL の安全性について

東京都消費生活総合センター@飯田橋

参加者：石前さん、IU 部会運営メンバー

-7 月 5 日 消費者保護ルールの在り方に関する検討会（第 58 回）/消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合（第 17 回）でのプレゼン

-3 月 4 日

消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合（第 18 回）/消費者保護ルールの在り方に関する検討会（第 63 回）合同会合でのプレゼン

- ・総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有
 - 消費者保護ルールの在り方に関する検討会
(2024/4/30, 5/24, 6/27, 9/4, 12/4, 2025/2/5)
 - 消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合 (2024/7/5, 2025/3/4)
 - 接続料の算定等に関する研究会
(2024/4/16, 5/10, 5/20, 6/7, 6/25, 9/5, 10/30/11/19, 12/24, 2025/1/27, 3/12)
 - 電気通信市場検証会議 (5/1, 6/27, 10/2, 12/9)
 - 競争ルールの検証に関する WG
(4/24, 5/20, 6/12, 6/20, 8/9, 12/20)

業界全体の消費者保護の強化の動きに呼応して、今後、総務省や業界団体の議論内容の積極的な情報収集や部会内への展開、総務省研究会対応および電気通信4団体との連携、さらに消費者団体との意見交換を行いました。

■部会開催■

詳細はWebサイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/uup/>

第197回 (2024/04/23) 【44名】

勉強会：固定ブロードバンド品質測定手法について説明会、接続料の算定に関する研究会、不適正利用対策に関するWG、集いについて、東京都消費生活総合センター勉強会 他
第198回 (2024/05/28) 【23名】

総務省関連動向について意見交換、消費者保護ルールの在り方に関する検討会・モニタリング会合参加について、消費者団体との勉強会について、次回以降の部会の進行について 他

第199回 (2024/06/25) 【23名】

総務省関連動向について意見交換、消費者団体との勉強会検討 他
第200回 (2024/07/23) 【28名】 生麦地区センター

「消費者保護ルールの在り方に関する検討会報告書2024(案)」に対する意見募集について、総務省プレゼン報告、総務省関連動向についての意見交換、部会200回記念のお祝い 他

第201回 (2024/08/27) 【28名】

モニタリング定期会合の次回プレゼンの方針について、「消費者保護ルールの実施状況モニタリング2024年度調査計画」(案)に対する意見募集 について、電気通信番号の犯罪利用対策に関するワーキンググループについて、総務省関連動向についての意見交換 他

第202回 (2024/09/24) 【24名】

「電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン」の改正案 に対する意見募集について、総務省関連動向についての意見交換、関東消費生活支援連絡会の情報共有 他

第203回 (2024/10/22) 【25名】

総務省関連動向について意見交換、モニタリング定期会合の各社へのアンケート案、SIMカード不具合における各社の報道発表確認、勉強会準備 他

第 204 回 (2024/11/26) 【25 名】

電気通信事業法施行規則の一部改正に対する意見募集の結果及び再意見募集の件、総務省関連動向についての意見交換、モニタリング定期会合対応アンケートについて、NACS 勉強会の内容確認 他

第 205 回 (2024/12/23) 【26 名】

総務省関連動向についての意見交換、モニタリング定期会合要請事項に関するアンケート結果確認、プレゼン資料に対する意見交換、NACS 勉強会について 他

第 206 回 (2025/01/28) 【-名】

総務省関連動向について意見交換、第 18 回モニタリング定期会合プレゼン資料について、広告表示検討部会 他

第 207 回 (2025/02/25) 【26 名】

総務省関連動向について意見交換、NACS 勉強会勉強資料の読み合わせ、下期の消費者支援連絡会について 他

第 208 回 (2025/03/25) 【18 名】

総務省関連動向について意見交換、NACS 勉強会の状況報告、2024 年度活動報告の確認と 2025 年度活動計画について検討 他

5. モバイル部会

部会長	北村 和広	株式会社日本レジストリサービス
副部会長	村田 篤紀	合同会社 DMM.com
副部会長	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副部会長	松岡 伸介	合同会社 double A one
副部会長	安力川幸司	株式会社 Eligitel

■2024 年度における活動報告

・モバイルの通信技術、端末の技術に関する学習の場の提供として勉強会を開催しております。

勉強会のテーマとしては、総務省や警察庁によるモバイル業界を取り巻く状況や技術・サービスの動向に関するものを取り上げて行っています。

・毎月のニュースダイジェスト

参加メンバーが気になった Facebook にニュースサイトを掲載して意見交換。毎月の部会で各ニュースについて情報提供や意見交換、深堀をします。

・他に、会員のモバイル事業参入の支援、政策提言等、行政への働きかけによる事業環境の整備、各種モバイル事業者への要望等の検討等も随時行っております。原則的に参加は JAIPA 会員限定としていますが、必要に応じて部会長が承認した方も参加できます。

■勉強会

4月19日：「必要性が高まる SBOM（ソフトウェア部品表）について」

講師：シーエスファーム 松本昇氏

MERISTEM inc. 吉本晃氏

7月17日：「接続料の算定等に関する研究会」第八次報告書案のとりまとめ

講師：総務省総合通信基盤局電気通信事業部

料金サービス課 課長補佐 廣瀬 謙氏

9月12日：「ソニーのローカル5Gの取り組みについて」

講師：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社 大津康治氏

ソニーワイヤレスコミュニケーションズ株式会社 神保直史氏

11月27日：「ローカル5Gに関わる各種申請について」

講師：オーガニック・コミュニケーションズ株式会社 松浦晋之介氏

12月13日：IoT製品のセキュリティ確保に向けて

～セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度(JC-STAR*)の紹介～

講師：シーエスファーム松本さんと参加者で検討

2月17日：「衛星ダイレクトアクセス標準化と商用化」

講師：MERISTEM inc. 藤岡雅宣氏

3月26日：「MWC2025 訪問レポート」

講師：BSakura Networks 株式会社 山口亮介氏

■夏合宿 in 野反湖 2024

場所：野反湖 群馬県吾妻郡中之条町大字入山国有林内

期間：8月1日(木)～3日(土)

参加者：16名

内容：

8月1日：スターリンクをつないでみよう！

8月2日：1000-1100 GNSS(いわゆる GPS)の現状と課題

セイコーソリューションズ株式会社 鈴木康平氏

1100-1150 モバイルサービスの議論 (IoT サービスのトラブル解析)

TOKAI コミュニケーションズ株式会社 須田圭一氏

1150-1300 昼食

1300-1500 モバイル部会で考える新ビジネスとは

朝日ネット株式会社 山村周大氏

1500-1600 JTOWER とは

株式会社 NTT ドコモ 伊藤孝史氏

その他 海外調査の検討

2日間にわたって、上記項目について検討や意見交換をしました。また、食事など協力して作業を毎日行い親睦を深めました。詳しくは下記報告書をご覧ください。

https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/20240801-03mobile_nozori.pdf

■APrIGF2024/TWIGF2024 への参加

今年は TWIGF2024 がアジア太平洋地域の IGF である APrIGF2024 と同時開催となりました。そこで APrIGF2024 でのセッション参加に向けて、海外調査で得た人的コネクションも活用しつつ、オーストラリア (Communications Alliance)、UAE (China Mobile)、台湾 (中華電信)、そして日本という多国籍なチームを結成し (話者の男性・女性比率は 50%:50%)、無事提案したセッションが採択されることができました (応募のあった 92 セッションの内、採択されたのは 27 セッション)。

議論のテーマは「Messaging scam and combatting to protect human rights and democracy」で、インターネット上の詐欺 (scam) への対策について、各国の取組の紹介、主に SMS 等メッセージをブロックする対策についての表現の自由との関係について議論を行いました。APrIF2024 には 63 カ国から現地およびオンライン参加合わせて 1,060 名の参加があり、セッションでの議論をはじめとして参加者との交流を深めることができました。

期間：2024 年 8 月 21 日～8 月 23 日

場所：台北、NTUH International Convention Center

セッション参加者：北村和広 (モバイル部会長)、安カ川幸司 (副部会長)



■海外調査

例年通りモバイル部会海外調査を実施すべく、2024 年度は韓国の規制機関、通信事業者に訪問し調査を 2025 年 3 月に行おうと調査内容の議論や訪問先とのアポ取り等準備を進めていました。しかしながら、2024 年 12 月に発生した非常戒厳以降の韓国国内の政治的混乱の中、各通信事業者より当面打合せを実施できる状況ではない旨の連絡があり、残念ながら 2024 年度の海外調査の実施を断念しました。

■総務省・他団体主催会議参加■

- ・電気通信サービス向上推進協議会 実効速度適正化委員会
担当：北村和広（部会長）

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/mobile/>
第 97 回（2024/04/19）【16 名】

勉強会：「必要性が高まる SBOM（ソフトウェア部品表）について」、夏合宿について、JAIPA 活性化についての意見交換 JAIPA の集い in 鹿児島 の発表資料の検討 他

第 98 回（2024/05/24）【11 名】

夏合宿についてプログラム検討、海外調査の時期と訪問国の検討、JAIPA の活性化、部会活性化について、ニュースダイジェスト 他

第 99 回（2024/06/27）【7 名】

夏合宿について参加者と勉強会について、海外調査の検討、勉強会の企画 他

第 100 回（2024/07/17）【17 名】

勉強会：「接続料の算定等に関する研究会」第八次報告書案のとりまとめ、夏合宿の勉強会の整理、海外調査の基礎情報について意見交換 他

第 101 回（2024/09/12）【16 名】

勉強会：「ソニーのローカル 5G の取り組みについて」、夏合宿開催報告、海外調査の検討、ニューストピックス 他

第 102 回（2024/10/30）【16 名】

海外調査の場所を検討、ETOC の内容情報共有、ニューストピックス 他

第 103 回（2024/11/27）【13 名】

勉強会：「ローカル 5G に関わる各種申請について」、海外調査について、台湾メンバー日本訪問について検討

第 104 回（2024/12/13）【16 名】

IoT 製品のセキュリティ確保に向けて勉強会、海外調査検討、ニュースダイジェスト 他

第 105 回（2025/01/31）【11 名】

海外調査検討、台湾 TWIGF 訪問の件、ニュースダイジェスト 他

第 106 回（2025/02/17）【16 名】

勉強会：「衛星ダイレクトアクセス標準化と商用化」、台湾ご一行様対応の件、海外調査関係、ニュースダイジェスト 他

第 107 回（2025/03/26）【16 名】

MWC バルセロナ 2025 概要について、海外調査（タイ）について検討、ニュースダイジェスト 他

6. 広報PR部会

部会長	橋本 ゆり	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
副部会長	井口 和彦	株式会社オキット
副部会長	木田 顕	BBIX 株式会社

■2024年度における活動報告

今期も JAIPA の広報活動の強化を目的として、新たな会員の加入促進・JAIPA の活動基盤の強化・会員各社の事業活動のサポート等につなげられるよう、活動を推進してまいりました。新規に若いメンバーも増え、さらに交流も活発化しています。

- 部会開催：1回/月（ハイブリッド）
- イベント広報活動
 - 「JAIPA の集い in 鹿児島」(5月16日～17日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/240516-17kagoshima.pdf>
 - 「沖縄 ICT フォーラム 2024 in 石垣島」(7月11日～12日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/240711-12ishigaki.pdf>
 - 「JAIPA の集い in 金沢」(10月24日～25日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/241024-25kanazawa.pdf>
 - 「能登町訪問 (集い in 金沢)」(10月26日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/241026noto.pdf>
- オウンドメディアの充実
 - 会報誌「JAIPA Express」のデジタル化の検討と制作
JAIPA Express から「JAIPA Report」に名称変更
https://www.jaipa.or.jp/book/report/vol_01.pdf
 - SNS (FB 公式) での情報発信
<https://www.facebook.com/jaipa.or.jp>

「JAIPA の集い」は、関係者の皆さまのご尽力により、参加者数が増加傾向となっております。広報PR部会でも引き続き、事務局や各部会との連携を深め、イベントの活性化とそれに続く新規会員の入会促進に、微力ながら一翼を担い貢献していけるよう、活動してまいります。

また、来年度は、若手メンバーの活躍を期待して、部会の体制を再構築していきたいと考えています。

ご興味ある方はぜひご参加いただきたくよろしくお願いいたします。お待ちしております。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/pr/>

第21回 (2024/04/12) 【15名】

JAIPA 活性化の検討、SNS 活用について、JAIPA 会報のオンライン化、JAIPA の集い in 鹿児島について、JUSA との交流について 他

第22回(2024/05/10)【11名】

JAIPA会報のデジタル化について検討、JAIPAの集いin鹿児島での事前準備、SNSの活用について、JAIPAの活性化について、総務省依頼女性の活躍について」他

第23回(2024/06/14)【13名】

JAIPAの集いin鹿児島報告、沖縄ICTフォーラム2024について、クラコンについて、JUSAとの交流について、エグゼクティブトークについて 他

第24回(2024/07/19)【12名】

JAIPA紹介のアップデート、沖縄ICTフォーラム報告書について、JAIPAの集いin金沢のかかわりについて、クリスマスパーティ&エグゼクティブトークの準備 他

第25回(2024/08/09)【11名】

沖縄ICTフォーラム2024 in 石垣島 報告書について、JAIPAの集いin金沢について、SNS投稿進捗、JAIPA紹介資料のアップデートについて、エグゼクティブトーク&クリスマスパーティについて、JUSA情報交換について 他

第26回(2024/09/13)【12名】

JAIPAの集いin金沢について、SNSについて、JAIPA Expressのデジタル化、エグゼクティブトーク&クリスマスパーティについて 他

第27回(2024/10/11)【11名】

JAIPAの集いin金沢開催報告書作成について、会報のリニューアル化について検討、エグゼクティブトーク&クリスマスパーティ企画調整、JUSAとの情報交換会、SNS運用について 他

第28回(2024/11/08)【12名】

JAIPAの集いin金沢開催報告書仕上げ、会報誌のリニューアル(名称変更決定)について、エグゼクティブトーク&クリスマスパーティ、FaceBook運用について 他

第29回(2025/01/10)【10名】

クリスマスパーティ&エグゼクティブトークの振り返り、JAIPA Report作成について調整、部会の運営について 他

第30回(2025/02/14)【14名】

JAIPA Report Vol.1制作について(振り返りと今後の課題等)、来期の部会体制について 他

第31回(2025/03/14)【11名】

JAIPA Report 次号の準備、JAIPAの集いin鳥取事前準備、SNS運営について、次年度の運営について検討 他

7. 低炭素社会実行計画ワーキンググループ

主査：事務局 木村 孝

日本経団連の「カーボンニュートラル行動計画」のフォローアップ調査をWGメンバーの協力を得て、JAIPAの年度実績データとしてデータを提出しています。2024年度も9月に経団連にデータを提出し、2025年2月には総務省にデータを提出しました。

8. ゲーム・エンタメネットワーク接続性課題検討ワーキンググループ

主査 石 聡明 有限会社マンダラネット

主査	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副主査	丹羽 健吾	株式会社 NTT ドコモ
副主査	平澤 庄次郎	ビッグロブ 株式会社
副主査	佐藤元彦	株式会社コナミデジタルエンタテインメント
副主査	川島正伸	NEC プラットフォームズ株式会社
副主査	真野 桐郎	A10 ネットワークス株式会社

*副主査 2 名は JAIPA 非会員

- ・ 2019 年 7 月に運営員会で承認された当 WG は、設立から 5 年 8 ヶ月が経過しました。
- ・ 2024 年 下半期、は WG の方向性を再度定義する目的でメンバーの棚卸しとアンケートを実施しました。
- ・ 下半期は、下記の活動を実施いたしました。

【第 30 回 WG】2024 年 10 月 11 日 ハイブリット開催

第 30 回は A10 ネットワークス様の会議室をお借りしてハイブリット開催いたしました。

会場に 20 名以上の方にお越しいただき今後のテーマについて議論をおこないました。

- 特別講演 低遅延暗号 Areion のご紹介
GMO サイバーセキュリティ by イエラエ 酒見様
- JAIPA ISP・ルータメーカー連絡会 ご紹介
NTT ドコモ JAIPA 理事 永田様
- 今後 WG で議論するテーマについてフリーディスカッション WG 事務局

【IPv6 UPnP の実装情報を共有するサブワークグループ「IPv6 向け UPnP 実装・検証 SWG」】

2024 年 10 月以降 第 18 回から第 19 回、(20 回は 3 月下旬) の 3 回の SWG を開催しました。

SWG はルータベンダー、コンテンツベンダ双方で IPv6UPnP 実装について有用な情報交換がなされワークグループの IPv6 推進活動の場になっています。

【JANOG55@京都 IPv6 の NAT (NAT66) で遊びながら、ゲームの IPv6 通信を考える BoF を開催】

サブワークグループを主導していただいているコナミの佐藤さん主催のゲームトラフィックで今後課題となりそうな IPv6 NAT についての BoF を開催しました。

BoF 終了後は WG 主催の懇親会も開催し、活発な意見交換を行いました。

- ・ 以上が 2024 年 10 月から 2025 年 3 月までの活動になります。
- ・ 2024 年 10 月時点での WG Slack 参加者は 89 名になります。これは、前々回報告の 280 名に比べ大幅に減少しておりますが、アクティブなメンバーに絞ることで、より活発な議論を促す事を目的としてインアクティブユーザを一旦整理した結果によります。

9. 団体協議ワーキンググループ

- ・2020年1月にNTT東西との団体協議のJAIPA側受け皿として設立されました。2022年度団体協議及び会議は以下の通り開催しております。協議は全てオンラインで行われています。また、2023年12月8日にはNTT東西とJAIPAとの間で光卸についてNDAが締結されました。第27回以降はNDA対象協議となっております。

第27回	2024/7/29	NTT 東西	工事関係と卸料金東西別アンケート (NDA)
第28回	2024/9/10	NTT 東西	工事関係と卸検証
第29回	2024/10/22	NTT 東西	工事関係、アンケート、卸検証
第30回	2024/11/27	NTT 東西	光卸回答とアンケート等
第31回	2025/2/13	NTT 東西	光卸質問への回答

10. GIGA スクール構想サポートワーキンググループ

GIGA スクール構想は、文部科学省が全国の小中学校において、2021年4月から導入を開始しました。2025年は4年目となり、デジタル庁において通信回線のサービスマップがホームページに掲載され、自治体ピッチが実施されました。<https://ppp-education-dx.jp/>

GIGA スクール構想においては、学校におけるインターネット接続環境において網輻輳による通信速度の低下などのトラブルが起きる可能性が懸念されます。その解決に役立つべく、JAIPAでは今般アセスメント（インターネット接続についての確認項目）と、その問題解決に協力するISPの一覧を作成し提供すべく2020年度から活動をはじめ、2021年3月にGIGA スクール構想支援サイトを公開し2021年3月に文部科学省から全国の自治体に通知されました。

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/>

一方JAIPAはGIGA スクール構想を支援するサポートISP同士の情報共有や連絡の場として、会員外のサポートISPも加わる形でGIGA スクール構想サポートWGを同年4月に発足させました。このWGでは主査は置かず、当面事務局が運営事務を行います。GIGA スクール構想サポートISPには会員企業17社、会員外企業15社が登録されています。

サポートISP一覧はこちら

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/supportisp.php>

2024年度からGIGAスクール構想第2期が始まるにあたり、ネットワークが課題ということで2024年8月30日には盛山文部科学大臣からJAIPA等へ学校のネットワーク改善に向けた協力の要請が行われました。

11. コンテンツ/CDN トラフィックワーキンググループ

主査 福智 道一 株式会社オプテージ
副主査 中野 龍 ビッグロブ株式会社

Content/CDN トラフィックワーキンググループは、2022年3月の第2021年度第4回理事会にて承認され、ISP/CATV事業者の安定的なネットワーク運用のためのトラフィック制御手法の確立と運用コスト低減、およびコンテンツ事業者/CDN事業者との協議を通じてエンドユーザ/ISP/CATV事業者により優しいコンテンツ配信の実現を目的に活動しています。

【第9回会合】 2024年4月11日 福井 + オンライン開催

- ・ 会員K社のネットワーク運用について
- ・ NTT法廃止・改正の共有
- ・ Content/CDN Index のアンケート結果の共有

【第10回会合】 2024年8月23日 静岡 + オンライン開催

- ・ 会員L社のネットワーク運用について
- ・ WGの今後の活動についての議論

【第11回会合】 2024年12月13日 広島 + オンライン開催

- ・ 会員M社のネットワーク運用について
- ・ 総務省より直近の取り組みの共有

【第12回会合】 2025年3月6日 沖縄 + オンライン開催

- ・ 会員N社のネットワーク運用について
- ・ CDNトラフィックの動向・最近のOTTのPeering Policyについての議論

2025年3月時点で、WG参加者は38社(会員26社 非会員12社)、Slackの参加者は110名

12. アクセス網ワーキンググループ

主査：田中邦裕 さくらインターネット株式会社
副主査：江崎 浩 東京大学
副主査：中村 修 慶應義塾大学

[趣旨]

IPv6普及・高度化推進協議会(2024年3月活動終了)アクセス網IPv6サービス導入推進SWG及びIPv6社会実装推進タスクフォース(2024年3月活動終了)を引き継ぎ、従来

からの活動内容の継続とともにより幅広くアクセス網に関わる情報・課題を収集し、情報・意見交換を行う。

<アクセス網 SWG>

主査：江崎 浩 東京大学

主査：中村 修 慶應義塾大学

2024 年度は会合の実施等活動はありませんでした。

<家庭用ルータ SWG>

主 査：川島 正伸 NEC プラットフォームズ株式会社

副主査：藤崎 智宏 NTT コミュニケーションズ株式会社

副主査：佐原 具幸 株式会社インターネットイニシアティブ

副主査：長田 成人 ビッグロープ株式会社

- ・ 2024 年 4 月に SWG 活動を開始、月 1 回のペースでのオンライン会合を実施しており、上半期は、合計 5 回の会合を実施しています。各会合の議題は以下をご参照ください。

(4/25) 出席者 7 名

- ・ IPv6 協議会からの移管について
- ・ SWG 趣旨/活動内容の決定
- ・ 119th IETF 報告 from NEC プラットフォームズ 川島

(5/30) 出席者 8 名

- ・ HB46PP における仕様の曖昧な個所について議論(/config)
- ・ 今年度活動アイテムのブレインストーミング

(6/27) 出席者 8 名

- ・ HB46PP における仕様の曖昧な個所について議論(HTTP リクエスト)
- ・ 今年度活動アイテムの決定
 - IPv6 家庭用ルータガイドライン 3.0 版と TR-124 の比較文書検討
 - HB46PP 改版対応

(8/1) 出席者 8 名

- ・ 120th IETF 報告(サマリ) from NEC プラットフォームズ 川島
- ・ HB46PP 改版に向けて曖昧な仕様の議論(auth, ステータス確認など)
- ・ TR-124 Issue 5 と Issue 9 の差分確認について議論

(9/12) 出席者 8 名

- ・ SWG 運営方法について情報共有(Slack, ML, etc)
- ・ HB46PP 改版に向けて曖昧な仕様の議論(auth, ステータス確認など)
- ・ GitHub のプライベートリポジトリ上での Issue 管理の検討

- ・TR-124 Issue 5 と Issue 9 の差分確認(Diffchecker での確認)

<ISP・ルータメーカー連携 SWG>

主 査： 長田成人 ビッグロープ株式会社

副主査： 永田勝美 株式会社NTT ドコモ

■ 2024 年度の活動概要

- ・ インターネットユーザの利便性向上や課題解決とともに ISP・ルータメーカー各社への事業貢献を目的に JAIPA（日本インターネットプロバイダー協会）～DLPA（デジタルライフ推進協会）間の ISP～ルータメーカー連絡会を立ち上げ、ISP とルータ装置に関わる諸問題の解決に取り組むことを目的に発足しました。

《ISP～ルータメーカー連絡会》

主査 長田 成人 ビッグロープ株式会社

土肥 毅大 株式会社アイ・オー・データ機器

副主査 永田 勝美 株式会社NTT ドコモ

山田 大輔 株式会社バッファロー

土田 拓 株式会社アイ・オー・データ機器

- ・ 昨年度末より、JAIPA 久保会長を含め JAIPA メンバと DLPA メンバで人数を絞り、進め方や体制、取り組むべき課題についてアドホックに議論を重ねたうえで、2024 年 6 月に第 1 回連絡会を開催し、毎月 1 回のペースで 10 月末までに 5 回の連絡会を実施しています。
- ・ 現在は数ある取り組むべき検討課題の中から当面の検討テーマとして、①サポート切れルータ装置への対応やルータ装置の重大バグやアップデート未対応の不具合を起因としたお客さま不具合への対応 と ②ISP・ルータメーカーのカスタマサポート間のたらいまわしやお客様混乱に関わる課題 の 2 つのテーマに絞って取り組んでいます。
- ・ あわせて、活動内容や議論の要旨を JAIPA の会員企業を中心に共有することを目的に、JAIPA の集い in 金沢においてパネル形式での発表をさせていただき、集い参加者からも様々なコメントをいただきました。

■ 連絡会（SWG）など開催状況

第 1 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2024/06/27）【21 名】

連絡会目的、体制・メンバ、検討課題や取り組み方針、スケジュール、活動方針、運用ルール等の確認や意識合わせ

第 2 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2024/07/23）【22 名】

DLPA におけるサポート切れルータに対する取り組み状況、各社 ISP～ルータにおけるお客様サポートの課題共有（アイ・オー・データ、シナプス、ニフティの 3 社）および議論など

第 3 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2024/08/29）【23 名】

各社 ISP～ルータにおけるお客様サポートの課題共有（楽天モバイル、バッファロー、朝日ネットの 3 社）および議論、次回議論の進め方

第 4 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2024/06/27）【19 名】

保守切れルータの取り組み事例紹介、ISP～ルータにおけるお客様サポートの課題整理・議

論、久保会長挨拶、楽天モバイル事業紹介

第5回 ISP～ルータメーカ連絡会（2024/10/31）【22名】

保守切れルータ対応事例の進め方議論、ISP～ルータにおけるお客様サポート事例の対応

優先順位と解決策検討、JAIPAの集い in 金沢の模様共有

JAIPAの集い in 金沢 プログラム参加（2024/10/25）

プログラム内容「ISP・ルータメーカ連携連絡会の活動動向」

- ・ビッグロブ株式会社 長田成人氏
- ・一般社団法人デジタルライフ推進協会（株式会社アイ・オー・データ機器）土肥 毅大氏
- ・株式会社アイ・オー・データ機器 山内 舞氏、谷畑 志津氏
- ・ニフティ株式会社 塚本 康夫氏
- ・株式会社バッファロー 嶋田 豊秋氏

13. AI ワーキンググループ

業務執行理事 中山いその 株式会社フューチャーネットワークス

主査 宮内 正久 KROW 株式会社

- ・ AIにおけるインターネットビジネスの影響の洗い出し、および、対応方法の検討
- ・ WGのみで閉ざさず、既存の部会とも協力して活動することにより効果的に成果をだす。
- ・ AIを活用した既存ビジネスと親和性のある新規ビジネスの創出およびコスト削減、自動化の検討、データの利活用方法
- ・ 共有できる情報の積極的な発信により、業界全体の活性化及び自社の検討の精緻化する

■WG 開催■

第1回（2024/11/14）【26名】

AIワーキンググループ発足説明、参加者の自己紹介、今後の予定について

第2回（2024/12/12）【20名】

勉強会：

- ・ Gemini が変える次世代カスタマーサポート プラットフォーム
講師：松村 憲和 氏 ビッグロブ株式会社
プロダクト技術本部 AI・分析推進部 部長
- ・ AIと時間同期
講師：鈴木康平 氏 セイコーソリューションズ株式会社

第3回（2025/01/09）【22名】

- ・ AIプラットフォーム構想
講師：角俊和氏 さくらインターネット株式会社

第4回（2025/02/13）【23名】

- ・ 「個人開発 RAG の知見で切り拓く DMM ベクトル検索の導入に向けて」
講師：平野 悠介氏
合同会社 DMM.com データサイエンスグループ 検索 Growth チーム
- ・ 「LLM 環境の導入と継続改善について」～ カスタマーサポート領域での LLM 活用 ～

講師：渡部 大基氏

合同会社 DMM.com PF 開発本部 第一開発部 CS プラットフォーム AI チーム

ム

第 5 回 (2025/03/13) 【23 名】

- (1) NTTCom rokadoc/chakoshi (2/19 プレスリリース) のご紹介
- (2) 生成 AI ガチ比較議論 (主に GPT / Gemini / Betdrock)

- ・ Facebook で気になったニュースについて、みんなで深堀、意見交換

協会の活動（日程順）

4月	03日（水） 第143回クラウド部会 09日（火） 第230回地域ISP部会 12日（金） 第21回広報PR部会 16日（火） 第168回運営委員会 19日（金） 第97回モバイル部会 22日（月） 第241回行政法律部会 23日（火） 第197回インターネットユーザー部会
5月	10日（金） 第22回広報PR部会 14日（火） 2024年度第1回理事会 14日（火） 第144回クラウド部会 16日（木）～17日（金） 第57回JAIPAの集い in 鹿児島 20日（月） 第242回行政法律部会 24日（金） 第98回モバイル部会 28日（火） 第198回インターネットユーザー部会
6月	04日（火） 第169回運営委員会 05日（水） 第145回クラウド部会 11日（火） 第231回地域ISP部会 14日（金） 第23回広報PR部会 17日（月） 第243回行政法律部会 25日（火） 第199回インターネットユーザー部会 26日（水） 2024年定時総会 27日（木） 第99回モバイル部会
7月	02日（火） 第170回運営委員会 09日（火） 第232回地域ISP部会 10日（水）～13日（金） 沖縄ICTフォーラム2024 in 石垣島 17日（水） 第100回モバイル部会 19日（金） 第24回広報PR部会 23日（火） 第200回インターネットユーザー部会 24日（水） 第244回行政法律部会
8月	06日（火） 第171回運営委員会 07日（水） 第146回クラウド部会 09日（金） 第25回広報PR部会 20日（火） 第233回地域ISP部会 21日（水） 第245回行政法律部会 27日（火） 第201回インターネットユーザー部会
9月	03日（火） 第172回運営委員会 10日（火） CloudConference2024 10日（火） 第234回地域ISP部会 12日（木） 第101回モバイル部会 13日（金） 第26回広報PR部会 24日（火） 第202回インターネットユーザー部会 25日（水） 第246回行政法律部会
10月	01日（火） 第173回運営委員会 02日（水） 第147回クラウド部会

	11日(金) 第27回広報PR部会 16日(水) 第247回行政法律部会 22日(火) 第203回インターネットユーザー部会 24日(木) ~25日(金) 第58回JAIPAの集い in 金沢 30日(水) 第102回モバイル部会
11月	06日(水) 第148回クラウド部会 08日(金) 第28回広報PR部会 12日(火) 第235回地域ISP部会 14日(木) 第1回AIワーキンググループ 26日(火) 第204回インターネットユーザー部会 27日(水) 第103回モバイル部会
12月	03日(火) 第174回運営委員会 04日(水) 第149回クラウド部会 09日(月) 広報PR部会主催エグゼクティブトーク&クリスマスパーティ 10日(火) 第236回地域ISP部会 12日(木) 第2回AIワーキンググループ 13日(金) 第104回モバイル部会 18日(水) 第249回行政法律部会 23日(月) 第205回インターネットユーザー部会
1月	07日(火) 第175回運営委員会 09日(木) 第3回AIワーキンググループ 10日(金) 第29回広報PR部会 15日(水) 第250回行政法律部会 16日(木) 第150回クラウド部会 28日(火) 第206回インターネットユーザー部会 30日(木) 2025年賀詞交歓会 31日(金) 第105回モバイル部会
2月	04日(火) 第176回運営委員会 05日(水) 第151回クラウド部会 12日(水) 第237回地域ISP部会 13日(木) 第4回AIワーキンググループ 14日(金) 第30回広報PR部会 17日(月) 第106回モバイル部会 19日(水) 第251回行政法律部会 25日(火) 第206回インターネットユーザー部会
3月	05日(水) 第152回クラウド部会 11日(火) 第238回地域ISP部会 13日(木) 第5回AIワーキンググループ 14日(金) 第31回広報PR部会 19日(水) 第252回行政法律部会 25日(火) 第207回インターネットユーザー部会 26日(水) 第107回モバイル部会 28日(金) 2024年度第3回理事会